

電子納品体験実習セミナー

問題・注意点など学ぼう



模擬練習を行う参加者

県建設業協会(川畑俊一)主催による「電子納品体験実習セミナー」が10日、志布志市の同市商工会で開かれ、協会員ら約30人が参加、電子納品における問題点などについて学んだ。

セミナーでは、(株)建設システム南九州営業所の富永孝太氏を講師に招き「電子納品の解説および攻略法」と題して、工事完成図書(電子納品要領(国土交通省・農林水産省)の解説を受けたほか、実際の電子納品における問題点や注意事項などについても詳細に説明された。

また、写真管理・電子納品ソフトを使用したシステムの体験実習も実施され、問題・注意点など各ポイントなどの説明を受けた。

福地建設が技術研修会

新工法や安全認識新た

福地建設(株)(福地茂穂社長、霧島市牧園)は7日、本社会議室で本山機動(本山大社長)も出席して、コンクリート補修技術や安全衛生に関する18年度技術研修会を開いた。

同日は研修会に先立ち、福地社長が「今回の研修会は安全に対するものをより追求するとともに技術研さんに励もうというものです。業界は厳しいものがありますが、新規事業の開拓や地域との連

受けながらパソコンを手、熱心に模擬練習を行っていた。

なお、11日は霧島市の溝辺町商工会、12日は鹿

新日本科学、鹿児島市と立地協定

前臨床試験 需要増加に対応

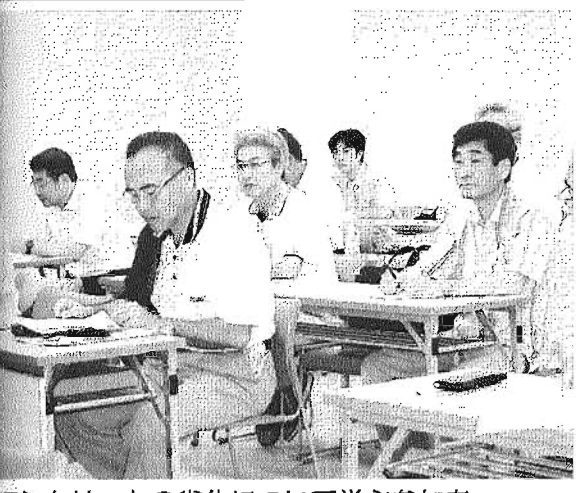
(株)新日本科学(永田良一社長)は10日、鹿児島市役所市長室で同市と立地協定を締結した。同社は国内最大の医薬品開発受託研究機関で、前臨床試験の需要増加に対応するため、鹿児島市に研究施設新棟を増設する。

当日は、鹿児島市側から森博幸市長、企業側から永田良一(株)新日本科学代表取締役社長が出席。樫哲哉県商工観光労働部次長の立ち会いのもと、関係者が見守る中、協定調印が行われ双方の間で握手が交わされた。

続いて、森市長が「鹿児島市の企業が立地協定を行うことは心強く感じ、昨年に引き続き立地協定で、新たに35人の雇用を生み出すことになる。同社は東証マザーズ上場企業で勢いのある企業として、今後も頑張ってもらいたい」と述べた。

永田社長が「立地協定を締結し握手を交わす関係者、鹿児島市役所市長室で」

県技術士会7月度「CPD研鑽会」
化学反応で鉄筋劣化



コンクリートの劣化について学ぶ参加者

＝鹿児島市のよかセンターで

因と鹿児島県のコンクリートについて」をテーマに講演を行った。出席した会員らは、塩害などによる構造物への悪影響などについて知識を深めた。

初めに同会地区代表幹事の竹元幹生副会長が講師の竜野氏を紹介し、早速講演に入った。その中で竜野氏は、コンクリートの劣化原因として、塩害のほかコンクリート中の中性化(炭素化)を指摘。「空気中の炭酸ガスがコンクリート中に浸透し、水和生成物と反応してコンクリートのアルカリ性を低下させる。そのため中性化が鉄筋付近まで達するとサビが生成・膨張し、コンクリートにひび割れを生じさせる」さらには、アルカリ骨材反応として「コンクリート中のアルカリと骨材中のシリカ鉱物やガラス等の鉱物とが反応し、アルカリシリカゲルを生成する。このゲルが吸水膨張し、コンクリートにひび割れを生じさせる」などと、さまざまな化学反応によるコンクリートの劣化など

立地協定を締結し握手を交わす関係者、鹿児島市役所市長室で

— 朝礼発表大会 —
始良衛生に最優秀賞

倫理研究所倫理法人会(塩川哲郎会長)は9日、加治木町の加音ホールで「第1回朝礼発表大会」が朝礼、されど朝礼」を開いた。県内各地区の

日ごろの朝礼を披露した結果、オリジナリティが高く評価された始良衛生(南)が見事最優秀賞に輝いた。

大会では、初めに塩川会長が「毎日の朝礼により、挨拶、返事、姿勢、態度を鍛錬していけば、職場が活性化していく。きよの朝礼発表を拝見して、あすからの自分の企業の参考にしていただきた」と挨拶。続いて、来賓の川野威朗加治木町



最優秀賞に輝いた始良衛生

勝建設が奉仕作業

本名保育所を恒例清掃



作業に精を出す参加者

(株)勝建設(上原勝社長)は、このほど、鹿児島市本名町の本名保育所周辺で恒例の奉仕作業を実施した。上原社長をはじめ社員ら約15人が参加し、同保育所の配管設備や周辺の道路清掃や草刈りなどに汗を流した。

同日は、参加者それぞれがほうきや草刈機などを持ち寄り、例年実施していることから、清掃や草刈り作業などを手際よく進めていた。なおトラクタ配車は、(株)コスモ建設運輸より善意の協力があった。

購読料のお支払いが
お手軽で便利な
自動振替で
鹿児島建設新聞
099-227-5100へ